



## イイケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

### 第 642 回 当たり前と思っていたが…検証してみた

2015.8.16

当たり前だと思っていたことを、もう一度問い質してみよう！  
右だ左翼だと、言わんで頂きたい。単なる検証コラムである……

#### **戦争がない、平和が良い!!!**

それが良いに決まっている。当たり前の話だ。  
が、人類史上、そんな時を共有できた歴史は、一瞬たりともない。人間は一番生理的な欲求として「生存的欲求」がある。食物の奪い合い、なわばり争いがその代表だが、生きていく為に必要だから行っているというよりは「人間が人間である証拠」のようなもの。  
欲は更なる欲求を求めていく。だから「争い」が絶えることはない。  
平和を維持するということは、そんな矛盾の中での「性」を超えた行いなのである。

#### **話し合えばわかる???**

お互いが自分の事しか考えてなく理解しようとしなから「争い」が起こる。  
相手を思いやる心があれば争いは起きないはず。徹底的に、誠意をもって話し合えば分るはず。  
特に日本の教育は、それこそが民主主義であるかのように、教えてきた。  
民主主義の根本は、意見の違いを認め合い、力による強制的意見集約を否定する。  
と言うことは、お互いの意見が一つにならないことが前提。だから多数決がある。  
話し合っても無理やり集約しないのが民主主義の原点だと思っている。

#### **民意を無視しているとは……???**

何をもって民意とするのか?アンケート、世論調査の結果を厳密に検証すれば、どこに民意があるか疑問が残るだけ。民主主義の、合法的民意の一例は「選挙」。  
時の流れで揺れ動く「民意に従え」は、「政府無用、政治の自殺」を意味する。  
独裁主義、社会主義・共産主義国家には民意などあり得ない。

#### **国としての存在意義は要らない???**

世界中に迷惑をかけてきたのが日本人、戦争を仕掛けたのは日本人、人を殺したのは日本人、だから謝り続け、その巨額の弁償を払え…これであれば、日本としての存在意義はない。  
人類史上唯一「原爆」体験をしている日本人や日本国が、こんな存在である限り、全人類としての戦争責任や平和への希求はまやかしと言って良い。

#### **日本に国境はない???**

世界中唯一「国境」を意識していない民族がある。  
それは日本、全く希有で、世界の常識外にある平和にボケた国であろう。土地や人民を異国に奪われるは民族の恥。土地一寸、人間一人たりとて死守すべしと言うのが世界常識。  
憲法九条は、理屈としては非常に賢明な規定だが、世界常識からみると、「泥棒がまだいるのに警察を止めるようなもの」で、「今まで、よく大丈夫だったね」と驚きである。  
自国の安全を守ることを、いつまでも外国に頼っている無防備国・日本は、良しも悪しきも注目の的。  
近隣国の蔑視的、もしくは羨望的眼差しに、どちらにしても国民のプライドが許さない。